

まっすぐ、一生懸命に。

株式会社福本建具店 代表取締役社長 福本賢治さん

📍 兵庫県姫路市書写1019-330 ☎ 079-297-3289

昭和43年創業。東京の大学に進学した福本さんが、先代社長の父から福本建具店を継ぐために姫路に戻ったのは22歳のときのこと。木の温もりを感じる和式建具や、洋式建具、オリジナルの家具など、ニーズに合わせた建具・家具をお届け。職人たちとともに、日々心を込めたものづくりに励んでいます。



「手を抜かない」そして「裏切らない」こと

書写山や夢前川といった自然に囲まれた姫路市書写にある『福本建具店』。木材や工具が所狭しと置かれた作業場で作られるのは、見た目にも美しく、伝統建築工匠の技で製作された建具や家具たち。

昨今は伝統的な日本建築が少なくなっており、家の建て方や構造が昔とは変わってしまっているといいます。「昔ながらの障子を入れる家が極端に減っており、和室に障子ではなくカーテンを入れる家も増えています」と福本さん。昔ながらの和室が減っているなかでも、古くから続く文化を大切にしていきたい、という想いを大切にしていっています。

伝統的な建具以外に、最近では古民家リノベーションやオーダーメイド家具の依頼も増えており、施主さんに「ありがとう」と言われることが仕事のやりがいとなっているそうです。



作り上げた製品を「長く大事にもらえるように」という思いで出荷する福本さん。木は年月を経て色が変化し、傷がつき、お客様とともに人生を歩むなかでさまざまに変化します。「長い年月が経ち、色褪せたり木の柱に身長を記録した傷が増えたり…思い出が残るのも木ならではの良さだと思います」

また、寸分の狂いも許さない厳しさも木の世界。「木それぞれに癖があり、まっすぐに削っても曲がったり、時間が経って歪んだり…硬い木もあればやわらかい木もある。そういった難しさも木の魅力のひとつ」と福本さん。建具業界に入って35年、社長として大切にしていることは「手を抜かず、ひたすら一生懸命にやる」ということ。一つひとつ丁寧に、妥協せずに作ることを大切にしています。使っているのは「木」です



から、ちょっとした傷が入ったりズレたりといったことはあります。しかし、これくらいならバレないだろうという、ごまかすような仕事は絶対しないように、職人にもしっかりと伝えています。素人目には気づかないような、細かいところも手を抜かず丁寧にやり遂げる仕事が、福本建具店の大きな強みとなっています。

昔と比べて和室や日本建築が少なくなっている今、建具業界は先細りしている状態。「姫路も昔は建具屋が多くありましたが、だいぶ少なくなりました。しかし、和室は減っても、ぬくもりを感じる木を使った建具や家具の人気は変わらず、むしろ木の良さが再注目されているともいえるでしょう。」と福本さん。そんな今、県産木材を使用した木製品を通じて木の良さ、県産木材の利用の意義を県民に広める取り組みが行われています。兵庫県の建具組合の一員としての活動にも積極的に取り組む福本さんは、「建具業界がまた盛り上がってくれたら」と、建具業界の未来を明るく語ってくださいました。



姫路経済情報誌 ファイル

2024
NUMBER
200
冬号



特集 **START UP -起業家紹介-** …P4.5
**忍町に魅せられて
コーヒーだけではないお店の魅力**
GREEN HANDS COFFEE 萩原 美希さん

TOPICS
**WLB特集 「社員がイキイキ!仕事と家庭の
両立支援取り組み企業紹介」…P2.3**
アイベステクノ株式会社

特集 **チャレンジものづくり企業** …P6.7
Yamada Power Unit 株式会社 山田 知徳さん
巻末
特集 **姫路のひと×しごと** …P12
株式会社福本建具店 福本 賢治さん



仕事と家庭の 両立支援取組企業



令和5年度ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰受賞



アイベステクノ株式会社
Information for Better Electric System.

PROFILE

事業内容	産業用電気機械器具製造
創業	1973年
従業員数	316人(男性199人、女性117人)
所在地	兵庫県姫路市北原1133-1
HP	https://www.ibes-techno.com/



会社全体が家族のような組織 ワークライフバランスの実現から企業業績向上へ

配電・制御盤の設計製造業界は男性社員が8割を占める会社が多いと言われるなか、弊社は男性6割・女性4割。多くの女性が活躍してくれています。職種を男性女性で区切るのにはナンセンスではありますが、まだまだ電機系の仕事は理系の人が就くのが一般的で、男性が多いという会社がほとんどではないでしょうか。しかし、弊社では文系の女性も積極的に採用。社内教育を行うことでCADオペレーターとしても活躍しています。実際、CADで図面を描くことも、その感性ときめ細かさでデザイン性に優れたものに仕上げ、業績向上に貢献してくれています。

これからの社会に、女性の活躍というのは必要不可欠だと考えています。しかし、そのために出生率が下がるのは避けなければいけない。そこで我々にできるのは、自社保育園を作る、勤務時間の調整をする、働きながら子どもを育てるという環境を整えることだと思っています。また弊社では、運動会や潮干狩り、バーベキューなど、社員が楽しめるさまざまなイベントを開催しています。さらに社員のお子さんを会社と呼んで縁日や花火大会をするといったファミリーイベントも実施。社員同士が接する機会を設け、仲を深めることもワークライフバランスにつながっているのではないかと思います。女性が活躍する社会の実現に向け、業界をリードし、そのモデルをつくっていきたいと日々邁進しています。



アイベステクノ株式会社
代表取締役社長 梅田 晶久さん

ワークライフバランスの向上が企業にもたらす好影響

「ワークライフバランス」という言葉が一般に広まる前からやっていたことが、結果としてワークライフバランスにつながっていたという面が多くあります。社員が働きやすいように、できることをしていたらワークライフバランスの向上が実現していったという感じです。昔は職種柄や中小企業として残業が避けられず、不夜城のように会社の灯りが消えず、夜11時でも「早いな」と感じてしまうような働き方をしていました。しかし、社員たちも仕事ばかりで趣味の時間も持てないような環境だと、仕事を続けるのが辛くなりやがて離職してしまう。そのような状況を改善するために、弊社では社内システムの見直しをはじめとしたさまざまな対策を行いました。

残業を減らすと給与が少なくなってしまうため、一人ひとりの生産効率を上げて、残業を減らす。その結果、離職率が低下するといった変化が現れました。1日24時間のうち、寝る時間が8時間、働く時間が8時間、そして残りが8時間。残業を減らすことでメリハリが生まれプライベートも仕事も充実する…ということが、社員一人ひとりにとってはもちろん会社全体にとってもプラスに作用しています。技術職というのはやはり経験年数が大切で、多くの社員が経験を積んでスー



ズに仕事を進められるようになれば、会社全体の業績にもプラスの影響が出ます。離職率の低下は、弊社の業績向上の大きな鍵であったと感じます。さらに新卒入社希望の学生さんは、プライベートと仕事を両立できる職場かどうか注目している人が

多いようです。そうした中、弊社の「自社保育園を運営」「産休・育休復帰率100%」というバックグラウンドは、働きやすさ・魅力を感じる理由のひとつとなっているのではないのでしょうか。

また、人として地域社会に貢献することも弊社のワークライフバランスのひとつです。しかし、自分を犠牲にして何かをする…というのはなかなか難しい。そこで、ちょっとした行動や少しの気づきが社会貢献に繋がればと、会社全体で積極的に取り組んでいます。そのひとつとして取り入れているのが、ペットボトルのキャップを集めるという活動です。キャップは業者に買い取ってもらい、そのお金の一部は発展途上国のワクチン購入費に充てられます。自分が飲んだペットボトルのキャップをゴミ箱ではなく別の場所に集めるだけ。この小さなアクションが人のためになる、というのは弊社の支え合いの精神に通ずるものがあり、全体のワークライフバランスにつながっているのかもしれない。



産休・育休からの 復帰率100%実現の秘密

今でこそ産休・育休を取得する社員が働きやすい環境となっていますが、弊社にも産休や育休を取得する社員に対して風あたりの強い時代がありました。これでは女性が働き続けるのが難しくなってしまう…。そこで、お母さん社員を同じ部署に固めるようにしたところ、働きやすい雰囲気が出来上がっていききました。育休を取得しても「早く戻らないと居場所がなくなる」という不安を持たないように、休みやすい職場作りを意識。実際に育休から復帰した社員も「子どもが体調不良のときは休んだり早退したりするので、申し訳ない気持ちはあります。でも、上司が有給を使って1週間程度の旅行に行くなど、休みを取りやすい雰囲気が会社全体にあります」と、社員みんなで支え合う空気が出来上がっているため、働きにくいと感じることはないといいます。

私の親であり創業者の先代社長の時代は、今のように制度が充実していませんでした。「子どもと過ごす時間が少なかった」—先代は心残りがあったのか、今とても強くワークライフバランスの推進を行っています。小さい子どもと一緒に過ごす時間を最も大切に考え、自社保育園に子どもを預けることができるのは5時40分まで、延長保育は一切認めない。「子育て中の社員は子どもと一緒にごはんを食べるために定時に帰るなさい」という先代の強い想いが安心した子育ての後押しとなっていると思います。

出勤時間を自由に設定できる勤務制度も取り入れ、出産後の職場復帰率100%を達成。培ったキャリアを手放すことなく無理せず働き続けることができる弊社では女性社員のキャリア育成を実現しています。

自社保育園を創設

女性社員が多く活躍する弊社では、2013年に企業主導型の認可外保育園「アイランド保育園」を創設しました。仕事に子どもを預ける場所として、職場復帰率100%に大きく貢献。なかには、出産を機に前職を辞めて産後に保育園を探しているときに「アイランド保育園」の存在を知り、子どもを預け自身は弊社にて勤務を始めた、という社員も。現在は社員だけでなく、連携企業の従業員や近隣に住むご家庭のお子さんの受け入れも行い、19名の園児が在籍しています。大切な子どもを預かる責任は大変重く、保育士数を多く配置したり、車道に接する道を子どもが歩かず公園へ行けるよう土地を購入したりと、安心して子どもを預ける場としての運営努力も欠かせません。



START UP

ENTREPRENEUR INTRODUCTION

起業家
紹介

GREEN HANDS
COFFEE

はぎはら みき
萩原 美希さん

忍町に魅せられて
コーヒーだけではないお店の魅力



ABOUT ME

コーヒースタンド「GREEN HANDS COFFEE」 兵庫県姫路市忍町28

営業時間 水・木・金/10:30~18:00 土/9:00~18:00 定休日 日・月・火

コーヒーを通して広がるコミュニケーションを大切にしたい GREEN HANDS COFFEEは自己表現ツールひとつ

これまでは、コーヒーとは縁のない仕事をしていたのですが、カフェ巡りが好きな私たち夫婦で「いつかコーヒー屋さんをしたいね」という話はなんとなくしていました。けれど、そういうのは老後の楽しみかな…と思っていたらコロナ禍に突入。おうち時間が増えたことがきっかけで「やっぱりやってみよう!」と、夫は焙煎の練習、私はコーヒーに合うお菓子作りの練習を始めるようになりました。しかし、店舗を持つのは大変。まだまだ先のことだと考えていたところ、店舗を持たずに間借り営業やイベント出店だけで営業されている人たちがいることを知り「今やってもいいのかも!」と思うようになりました。正直、自信はありませんでしたが、今始めるのと60歳を超えてから始めるのとでは来てくれるお客様の層も全然違うだろうな…と思い、コーヒースタンドを始める決断をしました。

最初は自分たちが持っている道具を使って、間借りで営業するという形でスタート。その後、今のお店を始めるきっかけとなったのは、2022年の12月からスタートした「旧市のきさき朝市」というイベントです。軒下を借りて出店したのですが、まず「こんな場所があったんだ」ということに驚きました。“おっちゃん”たちが営む八百屋さんやおもちゃ屋さんなど、古くから地元の方々に愛され続けてきたお店が並ぶレトロな雰囲気の駅西エリアに魅力を感じ、や

がて朝市の運営にも携わるようになりました。あるとき、“おっちゃん”が高齢で引退することになり、その物件のオーナーとも知り合いだったことから、とんとん拍子で話が進み、店を持つことになりました。経営について学ぶため、補助金の相談に行ったり商工会議所で行われる創業塾へ行きました。今まではイベント営業だったので売り上げをなんとなくで考えていたのですが、長期の目線で数字を見ることをしっかり教えてもらえたのが良かったです。

実際に店舗を構えるようになると、悩み事や困り事も出てきますが、そういうときは周りの店の人たちや同業者と話すことで大きな壁になる前に解決。「こういうときはこうすればいいよ」と教えてくれる人たちの存在は大きいです。全然知らない世界に飛び込んでコミュニケーションを取る…というのは難しいので、相性のよい仲間やコミュニティを見つけるのがポイントだと思います。

今は、なんでもネットで手に入る時代ですが、お店の人と交流しながら買いたい物ができる「駅西」の魅力を、GREEN HANDS COFFEEを通じてたくさんの人に知ってもらいたいです。私たち夫婦は“人”が好きなんだと思います。こんな時代だからこそ、人と人とがふれあう、戦後からずっと続いてきた商売のまちの営みの文化、魅力を発信するために、このコーヒースタンドを続けていきたいと思っています。

こだわりの



技術

豆は生豆を取り寄せ、虫食いや汚れがあるものを取り除き、夫が手回してじっくり焙煎しています。一度の焙煎で20杯分しか取れないのですが、この焙煎方法でじっくりと煎ることが美味しいコーヒーを入れるためのこだわりです。コーヒー単体で味わうだけでなくお菓子とのペアリングも楽しんでいただきたいので、手作りドーナツやクッキーなどと合うコーヒー豆を選んで提供しています。

こだわりの



場所

大好きな駅西であること!と、角地であることにこだわりました。人通りが少ない立地ですが、SNSを通じて知り、来てくださるお客様が本当に多いです。起業を検討されている方には、SNS活用をオススメします。お店の中にもこだわり、「コーヒーを淹れている空間」を大切にしてお客様とのコミュニケーションが生まれるような小物や音楽、イラストなどを飾っています。

START UP ENTREPRENEUR!

起業アドバイス!

イベントに参加して情報収集

私のおすすめは、イベントに足を運んでいるんなお店の人とコミュニケーションを取ることです。“お客さん”として興味を持って話を聞くと、皆さん優しく教えてくれます。イベント出店している人のなかには、すでにお店を持っている人もいますので、そのお店にも行ってみるのも良いですね。また、私たちと同じようにこれから起業したいと考えている人にも出会えるのがイベントの魅力です。

補助金を活用

間借り営業やイベント出店を経て、店舗を持つ決心をした際、姫路市に補助金の相談へ行きました。忍町を含む、姫路駅西エリアを対象とした「姫路市リノベーション内装工事費支援事業補助金」の対象であることを知り、補助金を活用。姫路市にはたくさんの補助金があるので一度相談へ行くこともオススメです。大好きな姫路市、駅西エリアを盛り上げる一員となり、さらなる繁栄に貢献したいです。

GREEN HANDS COFFEE

2024年2月29日オープン。手回し焙煎コーヒーと手作りおやつが美味しいコーヒースタンド。コーヒーや手作りお菓子の美味しさはもちろんのこと、ご夫婦とのコミュニケーションも魅力。小さな空間につまったあたたかい雰囲気でお腹も心も満たされる、一度行ったらとりこになる店。

Instagram



Google
Map



ふわふわで美味しい!



ものづくり企業

【 開発者紹介 】

Yamada Power Unit株式会社
代表取締役社長

やまだ とものり
山田 知徳さん

大学時代からモータの開発に熱中し、モータの魅力、モノづくりの魅力に魅せられ今日まで開発を続けてきた。社会に貢献できるというやりがい自身のエネルギーとなっている。会社設立や利益を多く出すことが目標ではなく、「モノづくりがしたい」、熱中できる仲間とモノづくりを通して世界を変えることが人生の目標である。

#Challenge

モノづくりで社会に貢献する 世界を変えるモノづくり

「磁石レス シリコンレス 純鉄モータ」 の開発に成功

希少金属を一切使用しない『純鉄モータ』は、持続可能な社会の実現に貢献する次世代の環境配慮型モータです。従来のモータで使用されていたネオジムやジスプロシウムなどの希少な磁石材料を使わず、一般的な鉄材料のみで高性能なモータを実現。また、電磁鋼板も使用せずシリコンフリー設計にすることで、環境負荷を大きく低減しました。最新の設計技術を活用することで、高出力と高効率を両立。さらに静かな運転も特徴です。

開発のきっかけ

実は、大学時代に磁石を使わないモータというものを研究した経験があり、今回開発した『純鉄モータ』のような「永久磁石を使わない」モータに対するニーズがあることは前から認識していました。永久磁石には希少金属であるレアメタルが使われており、価格が高騰しています。それ以外にも、埋蔵量が豊富と言われているシリコンでも2倍、鉄で1.8倍に価格が上昇しています。また、レアメタルは採掘して精錬する過程において、環境にさまざまな負荷を与えます。永久磁石を一切使わず安価な金属を用い、環境に配慮した高性能なモータが世の中に強く求められていることは明確でした。さらにコロナ禍を経て、国の方針として「経済安全保障」の必要性が叫ばれるようになったのも、開発のきっかけのひとつです。海外からの輸入に頼るしかない永久磁石（レアメタル）を使ってモーターを製造する場合、その国に「永久磁石（レアメタル）」を輸出しないと行われてしまったら、もうどうしようもありません。日本国内の資源で、日本から世界へ発信するモノづくりを行いたい、弊社のロゴに書いてある「世界を変えるモノづくりを。」という言葉にあるように、モノづくりで社会に貢献したい、というモチベーションがあるからこそ、市場に求められているこのチャンスを掴むつもりで開発を始めました。

もちろん、悩むこともありますし「大丈夫かな」と不安になることもあります。それでも、自分の道を切り開くには前を向いて進んでいくしかありません。将来的に会社を大きくしていくなかで、日本だけにとどまらず海外に進出したいという気持ちもあります。『純鉄モータ』は、これから弊社の柱のひとつになってくれると信じています。

こだわり・工夫

製品を開発するプロセス（流れ）として、V字プロセスというものがあります。V字の左側が開発スタートだとすると、一番下のボトム部分は試作や試行錯誤を繰り返す時期で、そこから完成に進む…というVの流れです。弊社ではV字プロセスに1ステッププラスした独自の「Y字プロセス」を採用しています。Y字プロセスでは、V字のボトム部分において、デジタル空間上でものづくりができる環境を構築。デジタル空間上で数十万回とテストを繰り返して、最適解を見つける。これは、他社にはない弊社ならではの強みです。本開発では、デジタル空間で試作を行うために、モータに特化した独自のソフトウェアを開発。弊社の強みを活かし、高性能なモータを短期間の間に最適な設計を行うことができました。

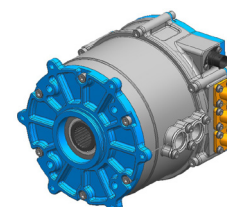
モータに採用する材料の価格高騰、入手の難しさ、環境のことを考え、「モータにはこの素材を使うのが当たり前」という30～40年続くセオリーを壊し、別の素材に置き換え、純鉄で作り上げた本製品。永久磁石を使わないだけでなく、電磁鋼板をも使わず、鉄のみで作り上げ、既存製品にはない特徴を得ることができました。その結果、自分が思っていた以上の反響をいただいています。

世界で活躍する日本へ

私が行うモノづくりで社会に何か少しでも貢献できることがあれば、この上ない幸せだと思っています。世の中にモノづくりを通して何ができるのか。助け合いではないですが、モノづくりで少しでも社会に貢献できれば、と思い開発を続けています。

日本人として、同じ日本人が世界の舞台で活躍しているのを見ると、誇りに思います。モノづくりにおいては、1980年代の日本は世界に一目置かれており、「メイドインジャパンってすごい！」と言わせる力がありました。それに対して今は、世界における日本の位置付けが低くなってきているように感じています。それを再び向上にできるよう、モノづくりで社会に貢献し、世界を変えたいと思っています。

令和5年度「姫路市ものづくり開発奨励補助金」交付対象製品



ドローンや電動車用モータなど、さまざまなものづくりをおこなっている弊社の新たな挑戦が、『純鉄モータ』です。あらゆる産業機器に用いることができ、低コスト高性能で環境に配慮、時代にフィットした製品として開発しました。特に、軽自動車やゴルフカートのモータに好適で、現在、年間6万～12万台の生産引き合いをいただいております。地域経済・雇用創出に貢献できると考えています。

開発 | 秘 | 話 |

独自ソフトウェア開発の苦労

新しい製品を開発するにしても、使える時間は有限です。そのため、開発にかかる時間を短縮するために行ったのが独自ソフトウェアの開発です。お客様に喜ばれる製品を作るための開発環境を作り上げるまでに、さまざまな苦労がありました。デジタル空間上で試行錯誤を繰り返し、何十万パターンも試作を行うのですが、それが最適解なのか検算するのは、結局人間がやらなければいけません。自社の最適化プログラムも修正を繰り返し、作る側の人間と共にデジタルも成長することで、『純鉄モータ』を作り上げることができました。

モータの魅力

モータというのは、それだけで使ったり動いたりするものではなく、車や機械にモータを組み込むことで命が吹き込まれ動いていく。自分が作ったものによって、巨大なものがわかりやすく動く、命が吹き込まれるということに大変魅力を感じます。2018年、世界一過酷な公道レースで知られる「マン島TTレース」で私がユニット供給をしたチームが、なんと世界3位を獲得しました。そんなマシンを動かしたのが自分たちのモータというのは、誇りに思いますし、胸がいっぱいになりました。自分が作ったモータでバイクや車がサーキットを走るのを見たり、モータの音を聞くと、心が躍ります。

Himeji大手前通りイルミネーション開幕!

11月22日(金)に大手前通りイルミネーションの開催を祝して姫路駅北駅前広場に点灯セレモニーが行われました。点灯初日の11月22日が「いい夫婦の日」であることに合わせ、公募で選ばれたカップルがタキシードとドレスに身を包み、市長らとともに点灯スイッチを押しました。また、23日(土)、24日(日)は大手前通りの一部区間が歩行者天国になり、高校生による吹奏楽演奏や路上パフォーマーが会場を盛り上げたほか、レーザーやスモークなどを用いた歩行者天国時だけの特別なライティングショーが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

○大手前通りイルミネーション概要

日時: 11月22日(金)～令和7年2月23日(日) 午後5時～午後10時 ※※週末・祝日などは午前0時まで



人材確保にお悩みの皆さまへ

すべての人が働きやすい**職場環境整備**に**助成金**を活用しませんか?

支給額 対象経費の2分の1(上限200万円)

対象事業(※)

- ・女性(男性)等の職域を拡大するために、専用トイレや専用更衣室などを新設する事業
- ・高齢者・女性の職域を拡大するために、手すり設置や段差改善などの工事をする事業
- ・仕事と育児の両立ができるように、事業所内託児スペースの整備をする事業
- ・職場コミュニケーション活性化のために、休憩室を新設する事業

※令和7年3月末までに実績報告を提出できる事業

申請期限 今年度の申請書類の受付は令和7年2月末(必着)

ひょうご仕事と生活の調和推進宣言企業の登録が必要です。お早めにご相談ください。

このほかにも、専門家の派遣、社内研修の企画・実施、各種助成金の支給、ICT・テレワークの相談対応など、会社のワーク・ライフ・バランス実現に向けた支援を実施しています。
詳しくは、お問い合わせを。

問い合わせ先 ▶ ひょうご仕事と生活センター(兵庫県中央労働センター1階) TEL.078-381-5277



「ひめかわフェスタ 姫路レザーコレクション」を開催します

日時 令和7年3月29日(土)

場所 姫路キャスパホール

主催 姫路皮革製品推進協議会

内容 姫路市の地場産業である「皮革産業」を知ってもらうため、姫路市内で生産されたなめし革を使用したアイテムを中心としたファッションショーを開催。プロモデルや市民モデルによるショーをお楽しみいただけます。また、ショーの開催に合わせ、レザーアイテムの展示も行います。



姫路みなとバックヤード体験 参加者大募集!

みなとの施設や作業現場で活躍するクレーンやホイールローダー、さらに大型タグボートの見学や体験を通して親子で港の役割や大切さを学びます。

日時 令和7年3月29日(土) 9:00～13:00

参加費 無料

場所 姫路港

申込締切 3月5日(水)までに参加申込書をFAXもしくはメールにて送付

対象・定員 市内在住の小学生と保護者 40名(先着順)

▶詳しくは上記QRコードで確認を。

問い合わせ先 ▶ 一般財団法人 播磨港湾福利厚生協会 TEL.079-235-7007



風しん抗体検査・予防接種[風しん5期]を 公費【無料】で受けることができる期間は 2025年3月31日まで



- ▶ 公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。
- ▶ そのため、2025年3月31日までの期間に限り、**昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性が風しんの定期接種の対象者**となっています。
- ▶ お手元に送付しているクーポン券を利用して風しんの抗体検査・予防接種を受けましょう。
- ▶ 詳しくは姫路市ホームページ(右記QRコード)をご確認ください。

問い合わせ先 ▶ 保健所防疫課 TEL.079-289-1721

CHECK HERE!



オールペーパー製品 **三井紙工株式会社**

TEL.079-253-4477(代) FAX.079-253-7005 E-mail.info@mitsui-printing.com
ご興味のある方はぜひお問い合わせください。オリジナル商品の相談も承ります。(担当:三井)

看板

看板製作施工・屋外広告物の安全点検・大判出力・印刷・はんこ

あらゆるニーズに対応します

はんこ

印刷

有限会社 **中村工業**

TEL. 079 **276-1628**

〒671-1574 兵庫県揖保郡太子町松ヶ下182-1

FAX.079-276-0642 info@nkougei.co.jp

ノベルティ
名入れ

令和7年度姫路市業者登録申請について

- 姫路市が行う工事や製造の請負、物品の購入、役務の提供の競争入札などに参加するためには業者登録が必要です。
- 令和7年度は、登録のない新規業者と既に業者登録をしている業者で業種等の追加を希望する方を対象に、申請の受付を行います。
- 建設工事の業種については、毎年度、格付けを行っていますので、建設工事の登録業者の方は、所定の期間内に格付け申請を行ってください。

新規登録、業種等の追加を希望する場合

- 申請方法** 郵送申請
- 申請期間** 令和6年12月16日(月)～令和7年1月20日(月) ※契約課まで期間内必着
- 申請先** 姫路市役所 契約課(〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地)
- 申請手続** ・申請にあたっては、事前に郵送で「登録申請書」の交付を受ける必要があります。
・交付を受けた「登録申請書」に必要事項を記入し、添付書類と共に申請期間内に提出してください。
- 必要書類** 「登録申請書」以外の申請関係書類は、契約課ホームページからダウンロードできます。

建設工事の業種に登録のある業者(格付け申請)

- 申請方法** 電子申請 ※郵送申請は不可
- 申請期間** 令和6年12月16日(月)～令和7年1月20日(月) (電子申請システムの停止期間を除く)
※別途提出が必要な書類については、令和7年1月27日(月)までに契約課必着
- 申請先** 姫路市役所 契約課(〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地)
- 申請手続** ・契約課ホームページから電子申請できます。(ID、パスワード要)
・ID、パスワードは12月中旬に送付しました「令和7年度姫路市業者登録申請(工事格付け申請)のご案内」に記載しています。
・電子申請後、別途提出が必要な書類を令和7年1月27日(月)までに姫路市役所契約課へ送付してください。
- 必要書類** 申請関係書類は、契約課ホームページからダウンロードできます。

業者登録はこちら



問い合わせ先 ▶ 姫路市契約課 TEL.079-221-2238

PCB含有の電気機器を使用・保管していないか点検を

低濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)を含む廃電気機器等(変圧器、コンデンサなど)を保管する事業者は、PCB特別措置法に基づき、低濃度PCB廃棄物を令和9年3月31日までに処分委託しなければなりません。事業所内の電気室やキュービクル(高圧受電設備)、保管倉庫などを点検してください。使用中の機器についても、令和9年3月31日までの処分に向け、PCB含有の有無についてメーカーに問い合わせるか、PCB濃度を測定してください。詳しくは、姫路市ホームページで確認を。

WEB SITE



問い合わせ先 ▶ 姫路市産業廃棄物対策課 TEL.079-221-2405

満足と感動のものづくりを姫路から



デザイン チラシ DM 封筒 伝票 シール ポスター

印刷のフロント
kubon 有限会社 くぼ写真製版所

〒670-0944 姫路市阿保乙130-1
TEL 079-281-1611 FAX 079-281-1650
E-mail mail@kubonet.jp

New アクリル製
カードスタンド

名刺やショップカード、
メッセージカードなどを
カウンターやテーブルに
ディスプレイできる
アクリルスタンドです。



photo: 和柄カードスタンド W91×H55×D33mm

市内事業者向けSDGsセミナー～未来を創る持続可能なビジネスを～

参加者募集

中村朱美氏(株式会社minitts 代表取締役・石井食品株式会社 社外取締役)から、「売上を、減らそう。～働きやすさと会社利益の両立」と題した講演をいただいた後、山下賢二氏(三井住友海上火災保険株式会社 MS&AD経営サポートセンター 経営リスクアドバイザー)から、「持続可能な経営」について取組事例を交えながら講演いただきます。新たなSDGs知識の習得や事業手法の見直しなどの契機として、ぜひ御参加ください。

- 日時** 令和7年2月14日(金) 14:30～16:25
- 場所** アクリエひめじ 会議室407
- 対象・定員** 姫路市内事業者、70名
- 参加費** 無料
- 申込締切** 令和7年2月5日(水)
- 申込方法** 姫路市のホームページもしくは上記のQRコードより確認を。



株式会社minitts 代表取締役
石井食品株式会社 社外取締役

中村朱美氏



三井住友海上火災保険株式会社
MS&AD経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー

山下賢二氏

問い合わせ先 ▶ 姫路市ひめじ創生戦略室 TEL.079-221-2834

※ 中村朱美氏の演題は今後変更する可能性があります。

令和6年度 人権リーダー育成講座

「ふつうってなに？メディアが伝える「当たり前」を読み解く」

私たちは、毎日、無数のメディア(テレビ、新聞、SNSなど)からたくさんの情報を得ています。いつも見ているメディアについて、立ち止まって考え、対話を通して多様な読み方に触れ、自分の見方を振り返ってみませんか？

- 講師** 西村寿子氏(FCTメディア・リテラシー研究所所長)
- 日時** 令和7年2月13日(木) 14:00～16:00
- 場所** イーグレひめじ4階 セミナー室A
- 参加費** 無料
- 定員** 30名
- 申込締切** 令和7年2月3日(月)
- 申込方法** 要事前申込(はがき、FAX、右記の応募フォーム)、応募者多数の場合は抽選

応募フォーム



FCTメディア・リテラシー研究所所長
西村寿子氏

問い合わせ先 ▶ 姫路市人権啓発センター TEL.079-282-9801 FAX.079-282-9820

共催: 姫路市・姫路市教育委員会・姫路商工会議所

令和6年度 兵庫県立ものづくり大学校

在職者訓練のご案内 ①② 月分

企業に在職中の方を対象に、さまざまなスキルアップを図るメニューを用意しています。

	講座名	日程	時間	受講料
基礎講座	切削加工の基礎(旋盤&フライス盤)	1/11(土)・18(土)・25(土)	9:00～16:00	7,000円
	3次元CAD入門(A)「Autodesk Inventor編」	1/11(土)・18(土)・25(土)	9:30～16:30	6,000円
	JWCAD「建築」入門	2/1(土)・8(土)・15(土)	9:00～16:00	6,000円
	はじめての機械設計	2/1(土)・8(土)・15(土)	9:30～16:30	6,000円

兵庫県マスコット
はばタン



お申し込みについてはコチラ

詳細は当校ホームページの
「在職者訓練」をご覧ください。
HP: <https://monodai.ac.jp>



お問い合わせはコチラ

兵庫県立ものづくり大学校 在職者訓練課
TEL.079-240-7363
FAX.079-281-6626